



令和5年度港区貸付奨学生募集案内 (在学採用一次募集)

港区では、令和5年度に大学、短期大学、専修学校専門課程に準ずる課程に在学している方で、学業に意欲をもちながらも経済的理由により進学が困難な方に奨学金をお貸ししています。在学採用一次募集では、令和5年4月分から貸付を受ける港区貸付奨学生を募集します。

1 募集期間 令和5年5月22日(月)～令和5年6月22日(木)

2 応募資格

- (1) 貸付日の6か月前から保護者が港区に住所を有していること。
- (2) 経済的理由により修学が困難であること。
- (3) 大学等に在学している学生等であること。
- (4) (独)日本学生支援機構その他同種の返還義務のある奨学金を借りていないこと。
(同時に申し込むことはできますが、採用後両方から借りることはできません。採用結果が分かり次第、どこから奨学金を借りるかご家庭で相談し、一つに決めてください。)

3 採用予定人数 5名程度 (応募状況により若干変更することがあります。)

4 貸付金額

	国公立	私立
自宅通学(月額)	45,000円以内	54,000円以内
自宅外通学(月額)	51,000円以内	64,000円以内
入学資金	300,000円以内	

- (1) 月額の奨学金については、令和5年4月分から貸付けを開始します。
- (2) 入学資金は、第1学年のうち希望者に対してのみ貸付けをします。
※入学資金のみの貸付けはできませんのでご注意ください。

5 貸付期間

令和5年4月分から修学期間中お貸しします。

6 募集から採用まで

募 集	令和5年5月22日(月)から令和5年6月22日(木) ※消印有効
選 考 会	令和5年7月上旬(予定)
採用候補者の決定	令和5年7月下旬(予定)
採用手続	令和5年8月上旬～令和5年8月下旬

※選考結果については、令和5年7月下旬(予定)に申請者本人に通知します。

7 申請方法

「記入例」を参考に、「奨学金貸付申請書」に必要事項を記入し、在学校長の推薦書を添えて、港区教育委員会事務局教育長室へ直接持参又は郵送（消印有効）により申し込んでください。

8 提出書類

- (1) 奨学金貸付申請書
- (2) 奨学生推薦調書（在学から申請者から依頼し、記載してもらってください。）
- (3) 在学する大学等の長が発行する証明書（在学証明書等）
※令和5年4月1日以降に発行したものを提出してください。
- (4) 令和4年1月1日に港区に住民登録がなかった保護者については、令和3年分の所得が証明できる書類を提出してください。

例・令和3年分源泉徴収票（複数ある場合は全部）又は確定申告書(控)の写し
・令和4年度住民税納税通知書又は特別徴収税額の通知書(納税義務者用)の写し
・令和4年度住民税課税証明書（住民登録のあった区市町村で発行。）など

9 収入・所得の上限の目安

主たる家計支持者の収入・所得がおおむね次の表以下となります。

家族構成：父母、本人、中学生の弟 4人家族の場合	※1 給与収入 約747万円以下
	※2 事業所得 約349万円以下

- ※1 給与収入の場合は、源泉徴収票の総支給額（一番高い額）です。
- ※2 事業所得の場合は、売上収入金額から必要経費として売上原価と営業経費を差し引いた金額（税込み）です。
- ※3 収入基準額を超えていても、家庭の事情や経済的な状況（収入の変化など）により、貸付を受けられる場合もありますのでご相談ください。

10 借用証書の提出（採用後の手続き）

貸付金の請求時に、奨学生と連帯保証人がそれぞれ署名・捺印した借用証書及び連帯保証人の印鑑登録証明書を提出していただきます。

連帯保証人が立てられない場合には、奨学資金を貸し付けることができません。

連帯保証人は、次の要件を備えている方に限ります。

- ・一定の職業を持ち、又は独立した生計を営んでいること。
- ・この奨学金につき、他に保証していないこと。（高校生の時に港区奨学生だった場合、その時の連帯保証人とは異なる方をたててください。また、ご兄弟で借りる場合、連帯保証人をそれぞれ異なる方にしてください。）

ただし、以下の方は、連帯保証人になることができません。

- ・ 父母
- ・ 生計が同一の方
- ・ 貸付終了時に満65歳を超える方
- ・ 未成年者
- ・ 債務を保証する能力のない方

11 貸付金の交付

採用手続き後、奨学生本人からの請求に基づき、6月分ずつ奨学生本人の預金口座に振り込みます。令和5年4月分から令和5年9月分は採用手続き後（9月中旬頃）にお振込みをする予定です。

12 返還について

奨学資金貸付金制度は、保護者にお貸しするものではなく、学生本人にお貸しするものです。借り受けた学生本人は、必ず返還しなければなりません。

奨学金は無利子です。貸付け終了の翌月から1年の据置き期間ののち、12年以内で月賦、半年賦、年賦のいずれかの方法により、口座振替にて均等分割で、返還していただきます。

※ただし、次の要件を全て満たす場合には、奨学金(返還期限が到来していないもの)に限ります。)の返還が免除されます。

- (1) 大学等を卒業、または修了していること。
- (2) 区規則で定める国家資格(※)を取得し、区内の事業所等で当該国家資格を要する業務に従事した期間が通算して5年以上であること。

※【対象となる国家資格】

社会福祉士、介護福祉士、保育士、保健師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士

- (3) 奨学金の返還を怠ったことがないこと。

13 問い合わせ先

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

港区教育委員会事務局教育長室教育総務係(区役所7階・710窓口)

代表電話(3578)2111 内線2713または2714

将来の返還について不安な方は、以下の表を参考にしてください。

上段は一回当たり、下段*印は最終回の返還金額です。

(単位：円)

借用事例	借入金額	10年間で返す場合			12年間で返す場合		
		月賦	半年賦	年賦	月賦	半年賦	年賦
月額45,000円を4年間	2,160,000	18,000 *18,000	108,000 *108,000	216,000 *216,000	15,000 *15,000	90,000 *90,000	180,000 *180,000
月額51,000円を4年間	2,448,000	20,400 *20,400	122,400 *122,400	244,800 *244,800	17,000 *17,000	102,000 *102,000	204,000 *204,000
月額54,000円を2年間	1,296,000	10,800 *10,800	64,800 *64,800	129,600 *129,600	9,000 *9,000	54,000 *54,000	108,000 *108,000
月額64,000円を2年間	1,536,000	12,800 *12,800	76,800 *76,800	153,600 *153,600	10,700 *5,900	64,000 *64,000	128,000 *128,000
入学資金300,000円と月額45,000円を4年間	2,460,000	20,500 *20,500	123,000 *123,000	246,000 *246,000	17,100 *14,700	102,500 *102,500	205,000 *205,000
入学資金300,000円と月額51,000円を4年間	2,748,000	22,900 *22,900	137,400 *137,400	274,800 *274,800	19,100 *16,700	114,500 *114,500	229,000 *229,000

奨学金貸付申請書

ふりがな				生年月日	年 月 日			
氏名								
現住所	〒 丁目 番 号 電話番号							
在学立	学校（在学・卒業見込み・卒業）							
進学希望校名 ※進学予定者のみ記入	(第一希望校) 立			(第二希望校) 立				
貸付希望金額等	奨学資金	月額	円 × 年 か月間					
	入学資金	希望	有 無	円				
貸付希望理由								
家族に関する情報（申請者は除く。）	就学者を除く世帯構成	続柄	氏名	年齢	職業	所得の種類	収入金額	
	就学者	続柄	氏名	年齢	就学状況		通学形態	奨学金貸付けの有無
					公・私	第 学年	自宅・自宅外	有 ・ 無
					公・私	第 学年	自宅・自宅外	有 ・ 無
					公・私	第 学年	自宅・自宅外	有 ・ 無
					公・私	第 学年	自宅・自宅外	有 ・ 無
					公・私	第 学年	自宅・自宅外	有 ・ 無
控除関係	障害者氏名			手帳No.				
連帯保証人	ふりがな			生年月日	職業	申請者との関係		
	氏名			年 月 日				
	住所	〒 電話番号						

港区奨学資金に関する条例及び港区奨学資金に関する条例施行規則に規定する事項を承知し、奨学金の貸付けを受けたいので申請します。なお、申請に当たり、貸付けの適否に必要な課税台帳、住民基本台帳等を区が確認することに同意します。

年 月 日 申請者 _____

生計維持者 _____

連帯保証人 _____

(宛先) 港 区 長

【記入例】

第1号様式（第2条関係）

奨学金貸付申請書

ふりがな	みなと たろう		生年月日	平成 ●● 年 ● 月 ● 日				
氏名	港 太郎							
現住所	〒 105-8511 港区芝公園 1丁目 5番 25号 電話番号 03-3578-2111							
在学学校	私立 ●●●● 学校 (<input checked="" type="radio"/> 在学) ・ 卒業見込み ・ 卒業)							
進学希望校名 ※進学予定者のみ記入	私立●●●●大学							
貸付希望金額等	奨学資金 月額	54,000 円 × 4 年 0 か月間						
	入学資金 希望	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	30万 円				
貸付希望理由	※貸付を希望する理由について、簡潔に記入してください。					希望する場合は上限30万円以内の金額を記入してください。		
家族に関する情報（申請者は除く。）	就学者を除く世帯構成	続柄	氏名	年齢	職業	所得の種類	収入金額	
		父	港 一郎	50	会社員	給与	●●●● 円	
		母	港 花子	50	自営業	事業所得	●●●● 円	
	就学者	続柄	氏名	年齢	就学状況	通学形態	奨学金貸付の有無	
		弟	港 二郎	13	<input checked="" type="radio"/> 公・私 ●●中学校 第 ● 学年	<input checked="" type="radio"/> 自宅・自外	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
					公・私 第 学年	自宅・自外	有 ・ 無	
					公・私 第 学年	自宅・自外	有 ・ 無	
控除関係	障害者氏名		手帳No.					
連帯保証人	ふりがな	しば さぶろう		生年月日	職業	申請者との関係		
	氏名	芝 三郎		昭和●●年●●月●●日	会社員	叔父		
	住所	〒 105-8511 港区芝公園 1丁目 5番 25号 電話番号 03-3578-2111						

港区奨学資金に関する条例及び港区奨学資金に関する条例施行規則に規定する事項を承知し、奨学金の貸付けを受けたいので申請します。なお、申請に当たり、貸付けの適否に必要な課税台帳、住民基本台帳等を区

年 月 日
記入した日付を記入してください。

申請者 港 太郎

生計維持者 港 一郎

連帯保証人 芝 三郎

(宛先) 港 区 長

奨学生推薦調書

生徒	学校名	(第 学年)
	ふりがな	
	氏名	
人物の 所見		
家庭等 の所見		
<p>上記の者は、勉学の意志があり、学業を確実に修了する見込みがあるため、港区奨学生として適当と認め推薦します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p>(あて先)港区長</p> <p style="text-align: center;">学校名</p> <p style="text-align: center;">校長氏名</p>		